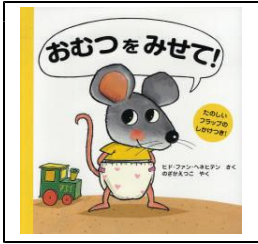


「おむつをみせて！」ヒド・ファン・ヘネヒテン



すこし大きめのしかけ絵本。めくるしかけが楽しく、小さな子どもの好奇心をくすぐってくれます。絵は大きくはっきり描かれています。ねずみのチュウは知りたがりやで、どこでも何でもぞいてしまいます。小さなあな、ガラスのびん…そして友だちのおむつの中まで…。親子で遊べる楽しい1冊。

*主婦の友はじめてブック *主婦の友社 *B4 *2009年3月

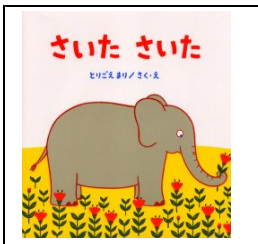
「はっぱのおうち」征矢清・林明子



あたたかい春にぴったりの作品で、外遊びの楽しさを広げてくれる1冊です。林明子さんの絵はすみずみまできめ細かくやわらかいタッチで、主人公のさちの表情や動きをていねいに描き、リアル感にあふれています。絵の中に隠れている生きものを探してあそぶのも楽しそう。

*幼児絵本シリーズ *福音館書店 *B5 *1989年5月

「さいた さいた」とりごえまり



カラフルでかわいらしい絵のおはなし絵本です。文章が少ない分、絵の展開やキャラクターのしぐさ、表情などがお話を盛り上げてくれます。やさしい内容のお話なので、小さな子どものひとり読みにもぴったり。ゾウの背中から芽が出て、最後にはきれいな花が咲きます。春のよみきかせにどうぞ。

*こどものくに傑作絵本19 *金の星社 *A4 *2002年6月

「はるちゃんトイレ」中川ひろたか・田中靖夫



主人公のはるちゃんは、外で遊んでいる途中でトイレに行きたくなりました。元気に水たまりをこえて、石ころを蹴って…トイレに着くまでちょっとだけ寄り道をします。トイレに着いたらじょうずにひとりでトイレ。まずはパンツをぬいで、うんちをして、おしりをふいて。トイレトレーニングにおすすめ。

*文溪堂 *B5 *2007年7月

「おでかけ おでかけ」そうまこうへい・かとうあやこ



フェルト生地 of 絵はやさしくて安心感があります。小さな子どもがおかあさんとお出かけできるという嬉しさがひしひしと伝わってきます。おでかけ前、子どもがなかなか身じたくしてくれないときに読み聞かせると良いかもしれませんね。

*あかちゃんにっこり2 *フレーベル館 *A6 *2002年11月